



これは ハニートラップ 仕事 じゃない

AKAI×FURUYA

Detective Conan unofficial fanbook

R18

——「付き合ってください！」
降谷に告白された赤井は、彼が過去どのように
"仕事"をしてきたかに思いを馳せた。
「そんなの、嘘に決まっている」
そう疑う赤井は、降谷を試すことに——……

Attention

・流血表現(モブ)有り





組織にいた時から
思っただけ

彼は
老若男女を問わず

どんな人間でも
落とすことができる

だが落とされた
人間の末路は
ひどいものだ

情報を流し
捨てられるなら
まだ良い方

最悪の場合
人生を絶たれている

彼のターゲットに
選ばれたら最後

まともな人生は
送れないと
思った方が
良い

—
だが

あっ

赤井





それは
もちろん

そっ

付き合う
というのは
どういう意味で
捉えたら良い？

ミリ
ユツ



よしてくれ
そんな言い方は

恋愛感情と肉体関係を
伴って結ばれる
人間同士のお付き合いの
ことですよ！



はあ？

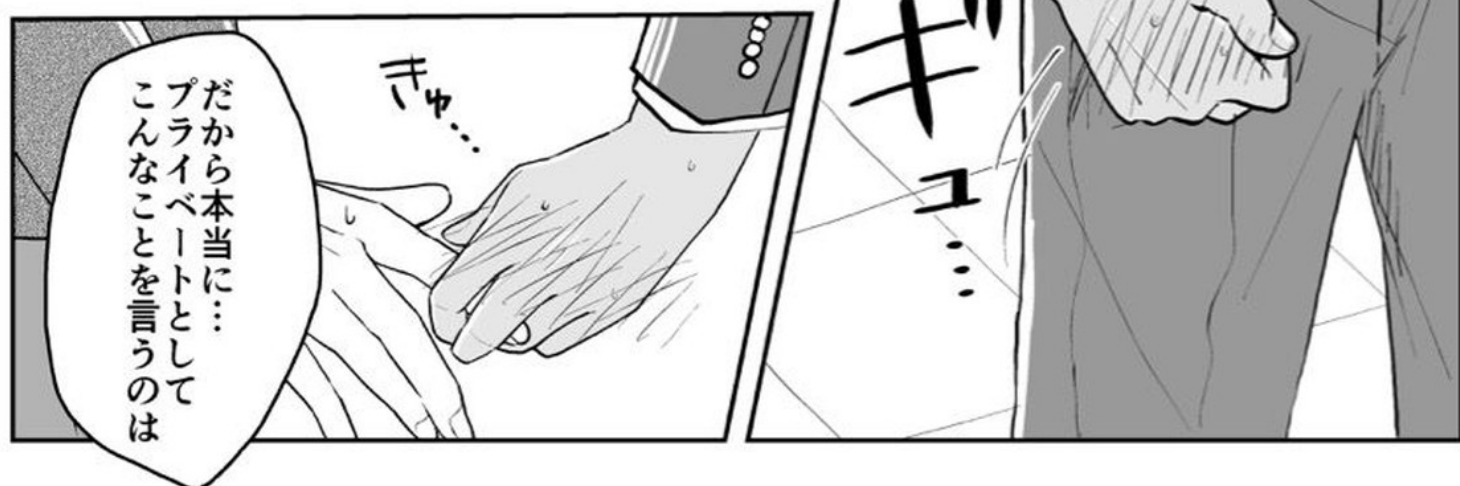
逮捕されるような
悪事も働いてないぞ

俺は君が欲しが
る情報なんて
持ってないし

ア…

なぜだ？







あなただけ

——
ああ

キヤッ



まるで
百面相だ

彼は自分の表情を
コントロール
するのが上手い



俺のことなんて
なんとも思っ
ないだろうに

すまない





そう答えて
しまったのは
なぜなんだろうか

ただの騙りで
あるかのような
その言葉に

好きなようにしてくれ

これは ハニートラップ 仕事 じゃない 

それから
赤井に対して
降谷は

猛烈なアプローチを
してくるようになった

毎日会うのだから
交換の必要はない
と断った



まずは
連絡先



直接断るのは
少しストレスだ



次は
食事の誘い



エスカレートして
高価にならないといいが



缶
ちよっとしたものを
もらうことが増えた



そのほかに
細かいアプローチ



その手管は
さすがのもので

まるで雑誌の
お手本のようだった

あからさまと
わかっているも

彼の魅力に
落ちた人間の
気持ちは
わかるような
気がするが

ムム

なんとも
気まずいなく

← 喫煙所



建物内禁煙



))

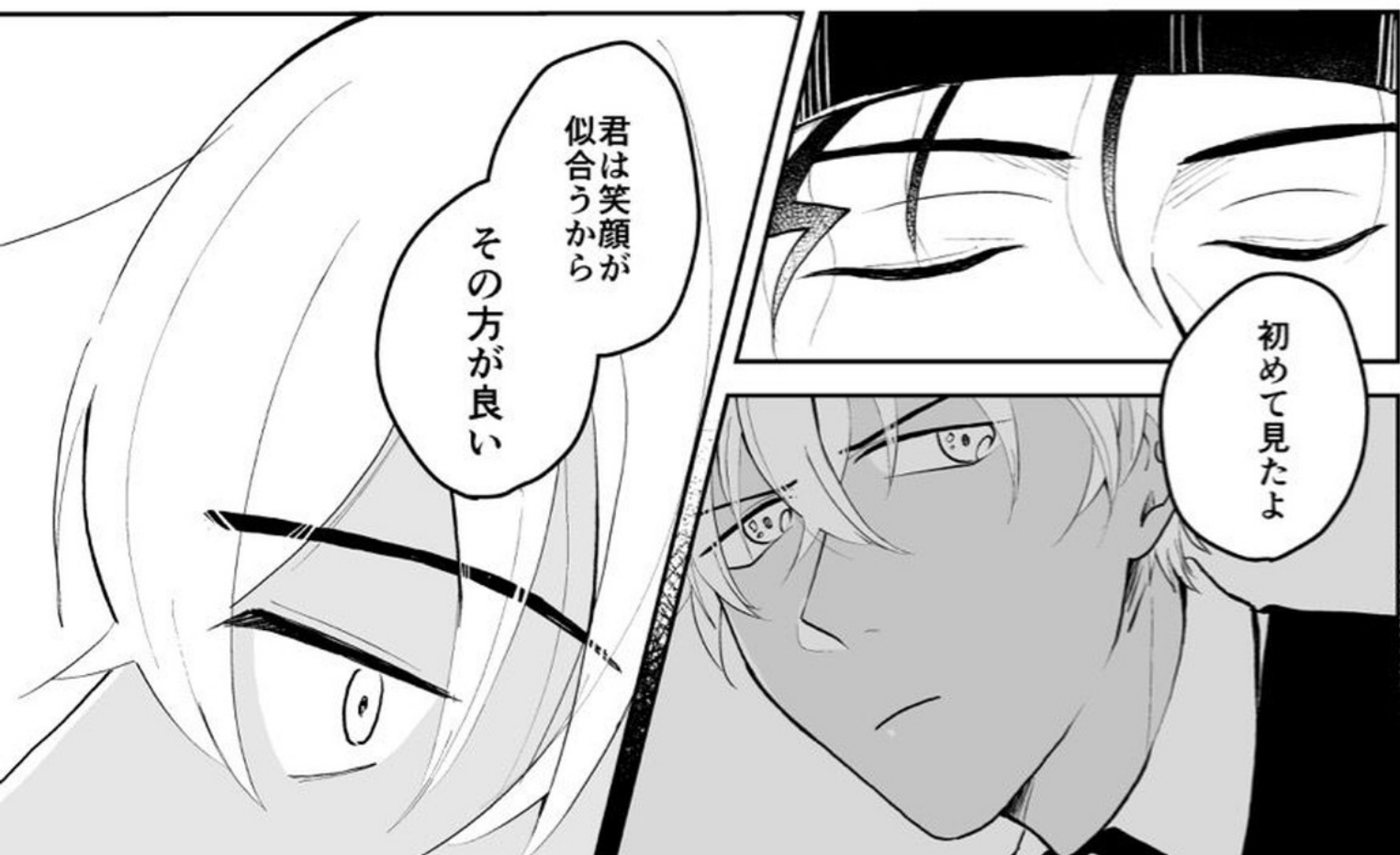


会議室 2



















知っています

…それをやるなら

女性相手にしたらどうだ

君の誘いも断らないと思うぞ

あなたを誘ってるんですよ



ふふ

…俺なんかないか誘わないでもないか



なんで…そんな



そう

すまないが

腹は減ってないんでな

だからそういう話は

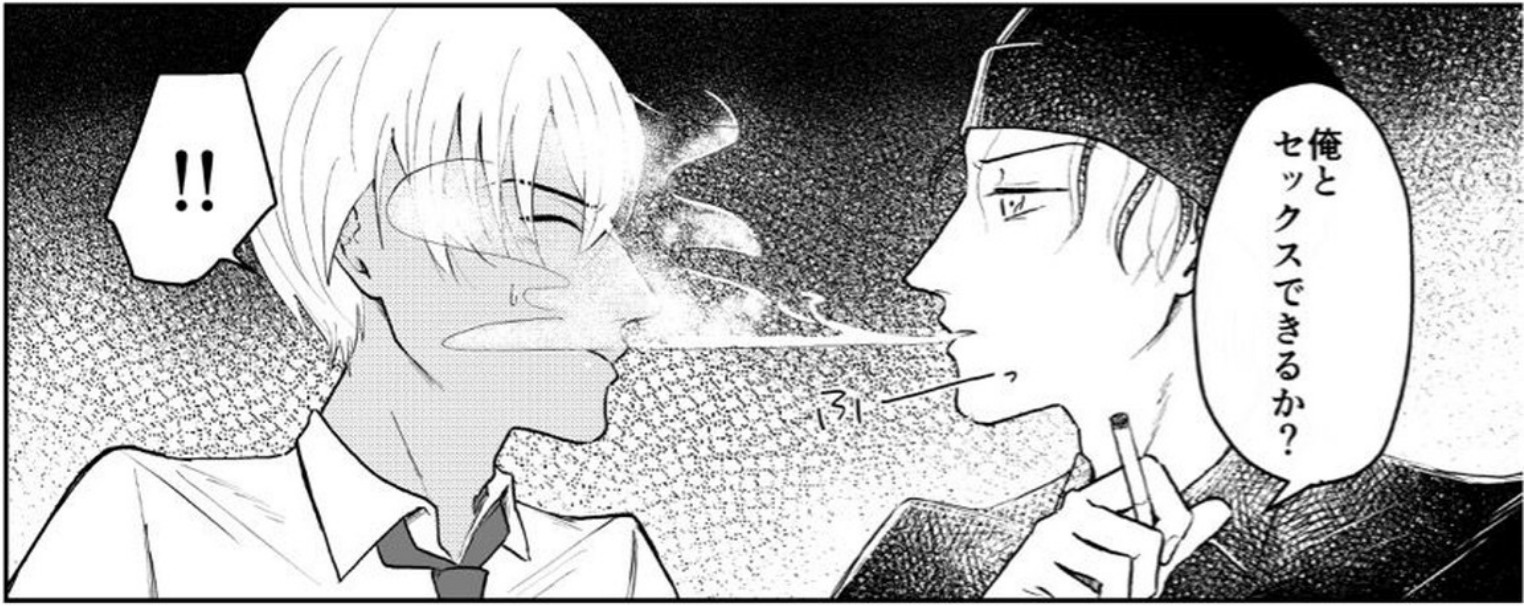
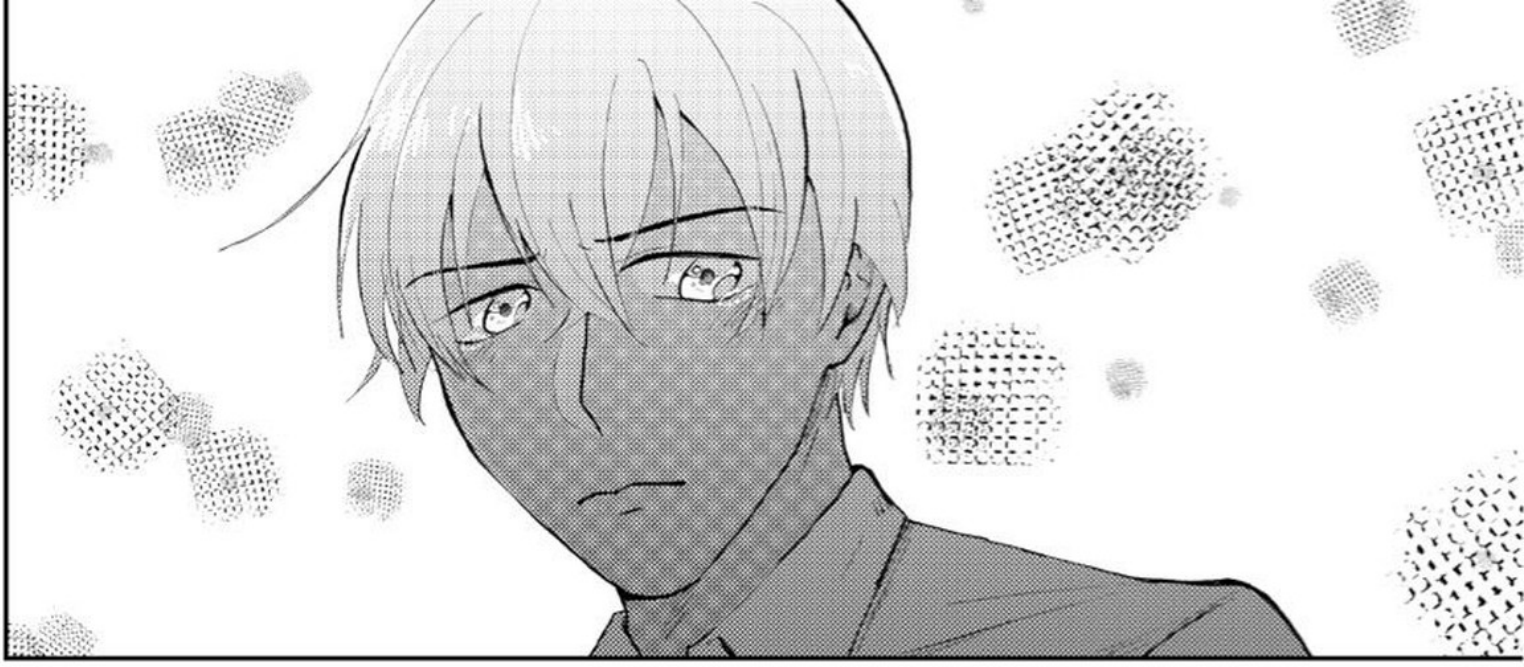
ご飯食べながらしましうって!

ガニツ

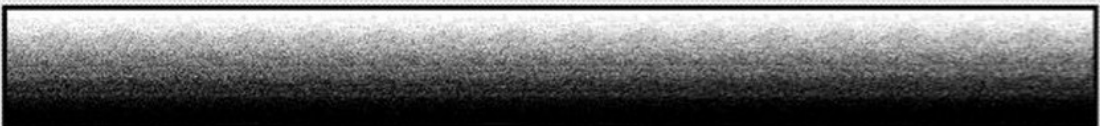
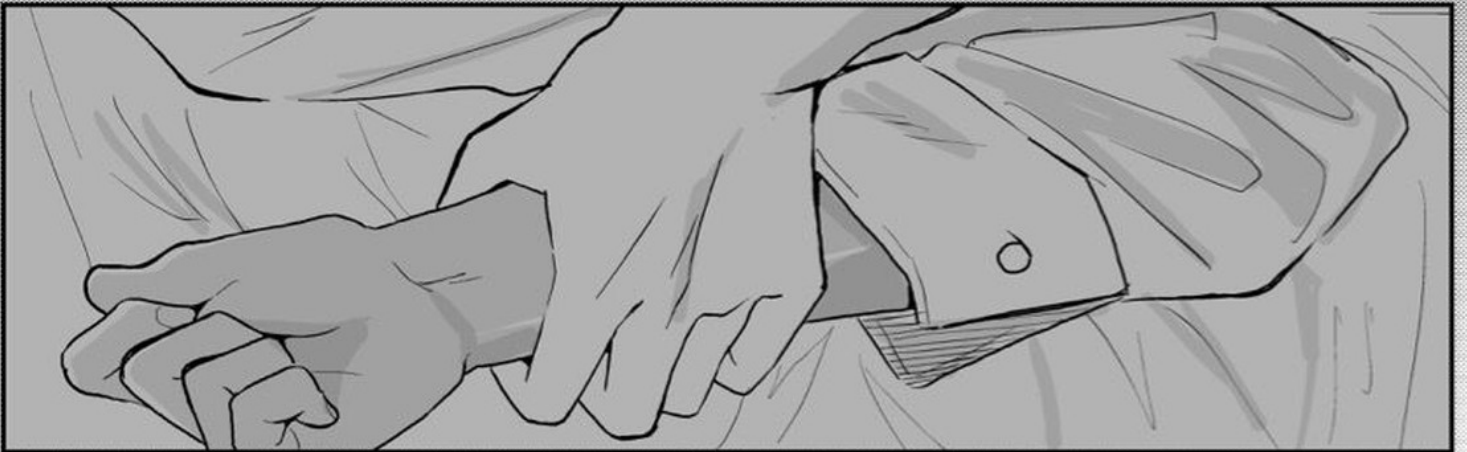


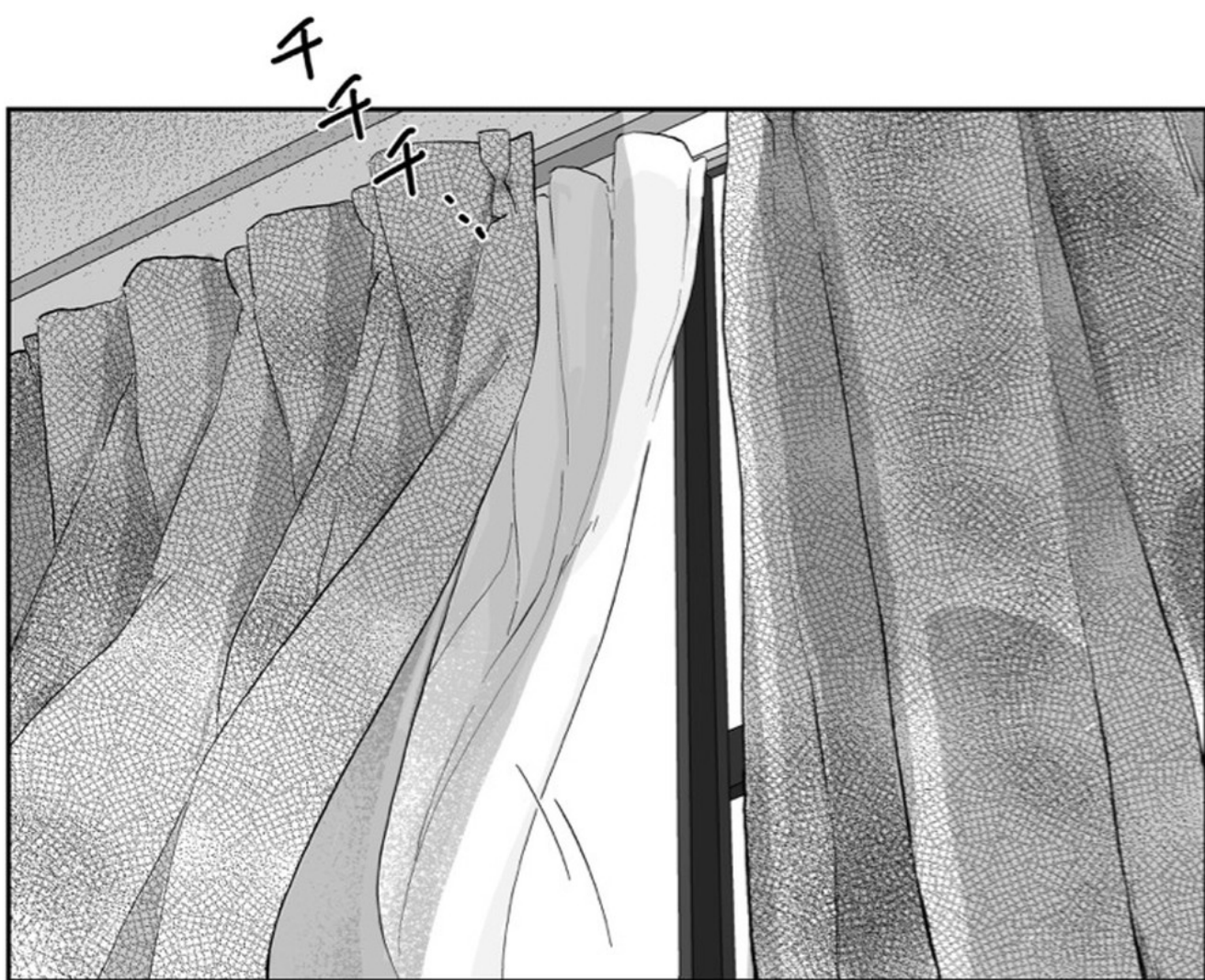






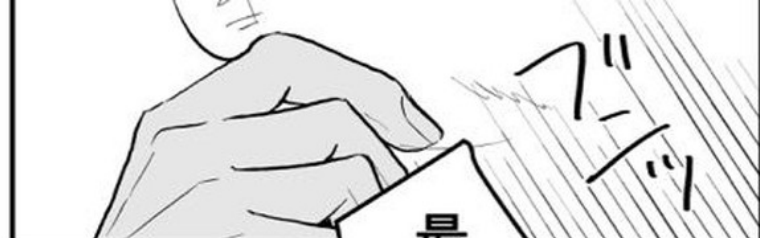












最低だ



ふざっ

ほいっ



あなたは
僕のこと

好きじゃ
ないんでしょう？



仕事だとしても
よくそやあって
簡単にできますね！

好きでもない相手と
セックスできる
ヤリチン野郎！



…っ？
君も

そうして
きたらろう…？

仕事でなら
誰だろうと

それに俺は君の

はあ!?

そんなこと
してませんよ！



好きでもない相手と
体を重ねるなんて
失礼じゃないですか！

仕事でって
そうなる前に
あなたが狙撃した

…言ったでしょう

好きになったのは
あなたが初めてだって



僕…ッ

昨日の
初めてだった



…好きな人と
初めて
セックスできて
充分
幸せなはずなのに





…馬鹿みたい
僕まだ
こんなにも
あなたが好きで

キヤッ…

いつか
振り向いてもらえたら
いいなって

雑誌やネットの
恋愛テクニクとか
真似してた僕
滑稽でしたよね

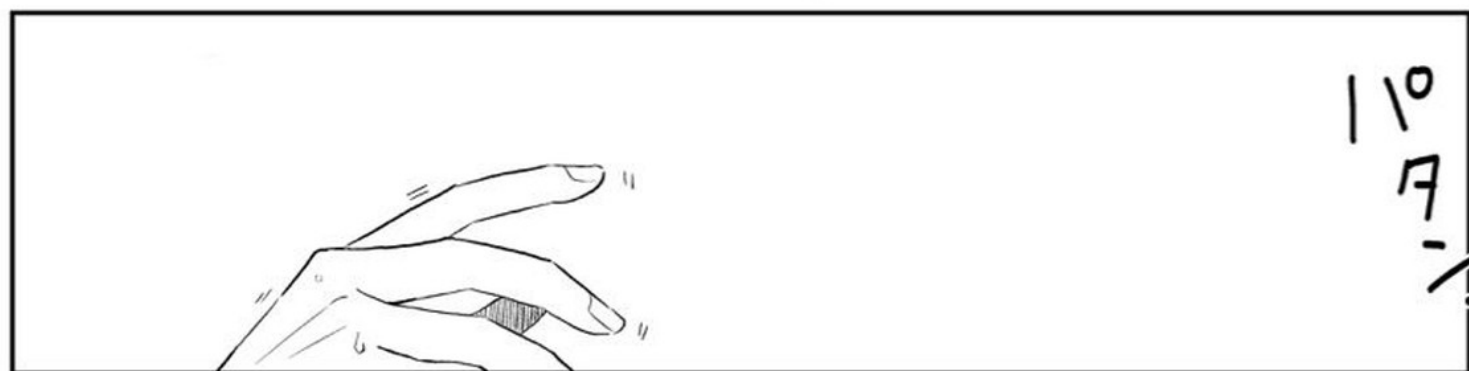


きつと
お付き合ひして
段階踏んで
こういうこと

できたら…って
思ってた



…あなたとは
距離を置きます



これは ^{ハニートラップ} 仕事 じゃない 

それから赤井は
降谷に対して

猛烈なアプローチを
仕掛けるようになった





告白したい







おはようございます

おはようございます



お先にどうぞ

カララ

.....



キリス

ヤマト

降谷さん
今夜
会えないかな?



カキカキ

.....
ミ
ミ
ミ

ミ

ミ





待てッ...

バ
ン
ッ



君...

足速いな...

そりやドローモ...

やっと
捕まえたよ...

ハ
ッ

ニ
ッ
ン



何をだ

やめてくださいよ...

もう...







君のことが好きだ

俺は



苦しいなんて言って
逃げようと
しないでくれ

恋しいから
苦しいんだ

俺も同じだ

君に
避けられるのも
つらいよ

：今まで
君の気持ち
を疑っていた

俺が言えた
口じゃないが

君のことを
たくさん傷つけた

今までのこと
詫びさせてくれ







ハ
タ
ー

ね…

まって



ああ

ダイナーも
上の空だったな

もう
立ってるのも…



大丈夫か？



どうした

僕

たぶん
緊張して…



ドン
ドン
ドン

おちかこ

あれ

ドン
ドン

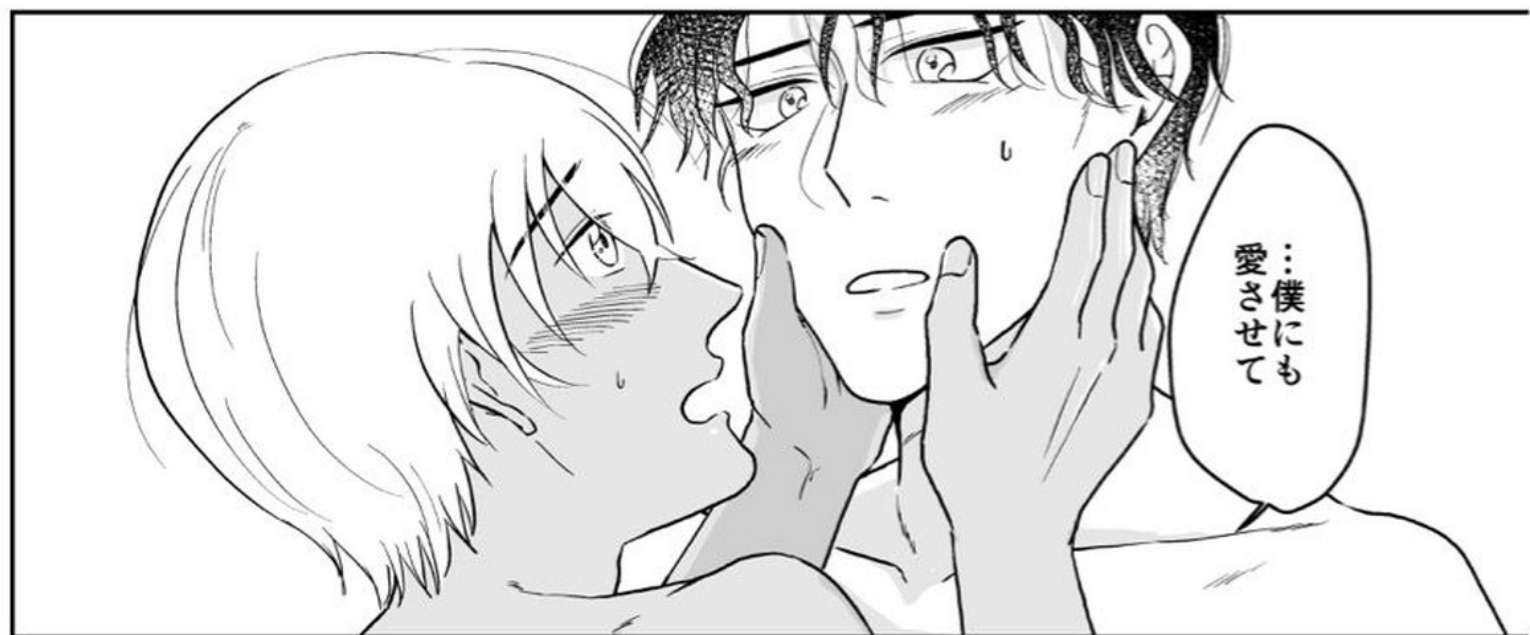
なんでこんな
恥ずかしいんだ

降谷くん…

恥ずかしい



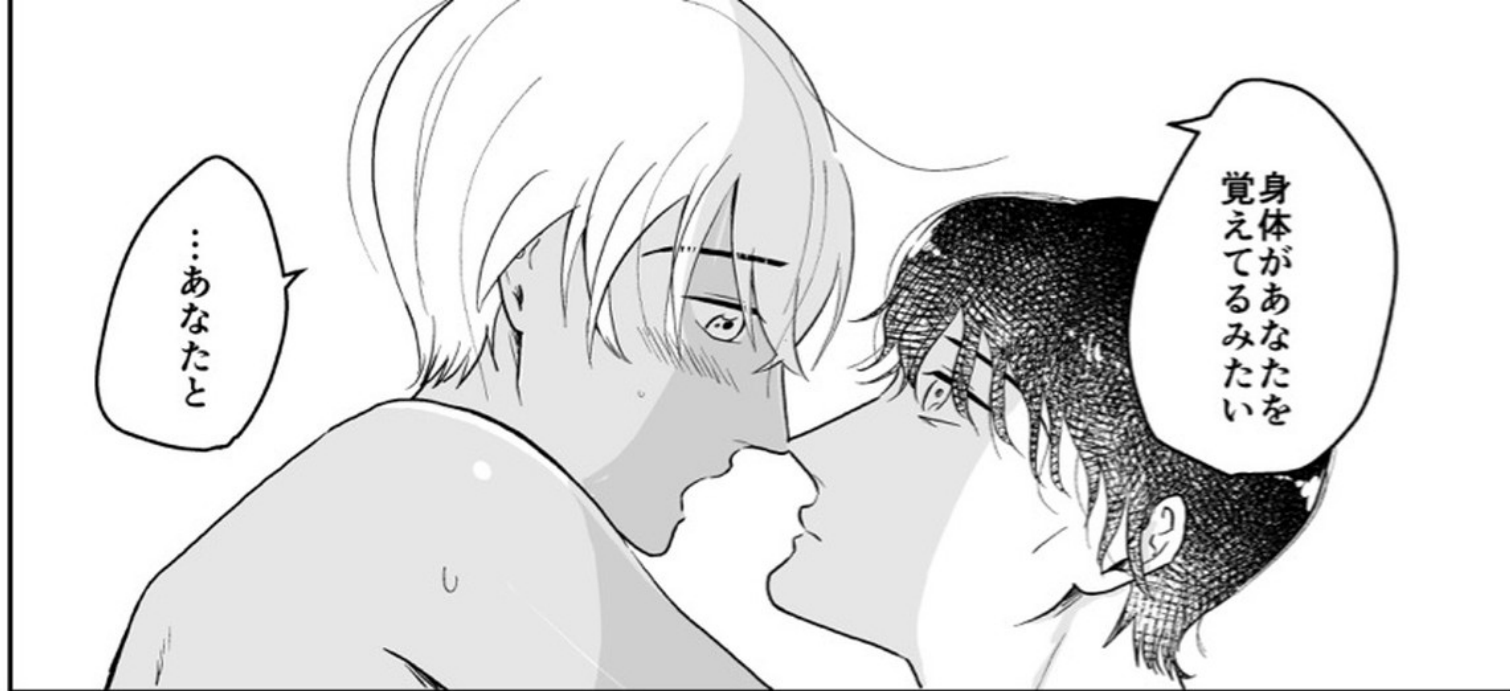


















おなか

みち...

んん...



くすぐったくて
ぞわぞわする

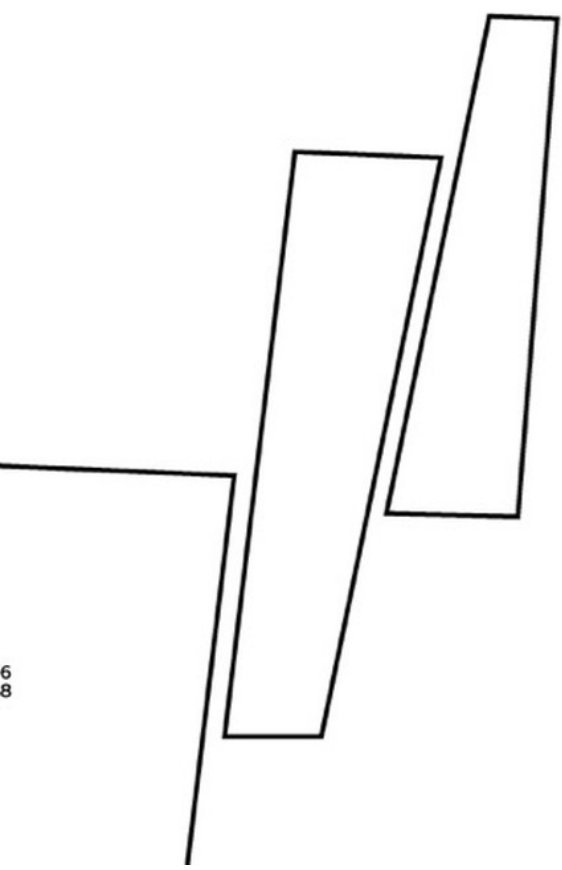
きもちい...

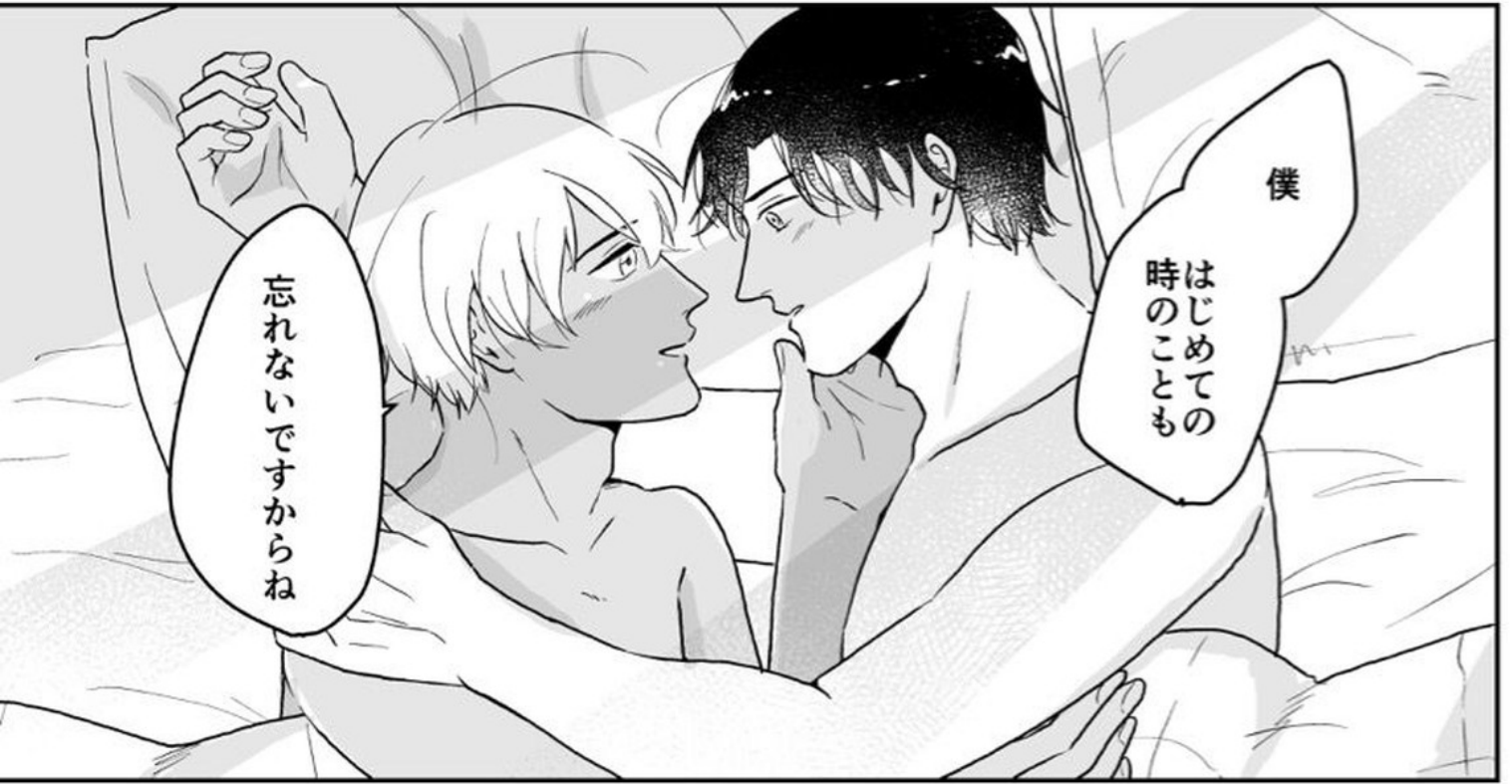


あなたの
言う通り

...









これは仕事じゃない

赤井秀一×降谷零

Detective Conan unofficial fanbook

令和元年五月四日発行

発行元 ぴよど(鳥三角)
